

おし図書館

発行
おし図書館
代表
青木 和子
松本市牧の原1-104-416
TEL 0471-37110886

守谷市立中央図書館を

訪れて

大久保ヒロ子

まだ桜が散り残る4月13日(木)に、茨城県守谷市立中央図書館を見学した。(参加7名)

守谷へは、常磐線取手駅から関東鉄道常総線で行く方法と、つくばエクスプレスを利用する方法とがある。TXでは南流山駅(JR武蔵野線接続)から最速10分で守谷駅に着く。

守谷市は、平成14年、単独で市制を施行し、人口5万3千人の、利根川・鬼怒川・小貝川の清流と豊かな緑に恵まれた所です。(人

口は現在も増加中)

駅まで「守谷市 図書館と歩む会」の方に迎えに来て頂き、車で5分。市役所隣のとても素敵なデザインの三階建が守谷市立中央図書館です。

まずホランテИА室に通され、「歩む会」の方々と交流会を持ちました。ホランテИА室はいくつかの団体が利用し、自由に出入りができます。図書館は1987年に開館し、今年で21年目。建設にあたっては「歩む会」も関わり、コンペにも参加したという事です。また、市長さんや教育長さんなども対話の時間が持てることなど伺って、羨ましく思いました。

午後は図書館長さんから守谷の図書館についてお話を伺った後、館内を案内して頂きました。

館内の施設をざつと紹介します。

◎一階は主に児童フロアで、中に入った途端、とても広く、明るくゆったりしていると感じました。他には、事務室、作業室、おはなしの部屋(畳敷きで、使用していない時は開放されている)、視聴覚コーナー(女の子がアニメを観ていた)。

◎二階は、一般フロア。中央が三階まで円筒型の吹き抜けで、外光が取り入れられ、ゆったりとした快適な空間で、利用者からは好評とのこと。休憩コーナー(テーブルに椅子、飲み物の自販機がある)、新聞、雑誌コーナー(夕方イトル数は30を越える)、青少年コーナー、視聴覚コーナー、検索デスクなどがあります。

◎三階は、視聴覚室、集会室。

2、ボランティニア室、閉架書庫、調査・研究フロア、閲覧コーナーがあります。またインターネットに自由に接続できるサービスもあり、パソコンの持ち込み、貸出しが可能です。

守谷市には、中央図書館の他に、郷州、高野、北守谷の三つの公民館図書室があり、図書室面積はそれぞれ119・166・169㎡です。

中央図書館の延床面積は3523㎡、蔵書数32万冊を越え、市民一人当たり6.1冊もあり（松戸は1.6冊）、とても人口5万の都市とは思えない規模です。

建物としての大きな特徴は「職員の仕事の動線が短く、働きやすい設計になっている」ということです。

これまで多くの図書館を見学して来て思うことは、良い図書館が欲しい、切実に欲しい、というこ

滋賀県の能登川町立図書館長

として準備室から作り上げた才

津原さんが「図書館は、一部の

本好きの人や学生の勉強の場所

ではない。より良く生きるため

に、より良く考える為の場所が

図書館なのです」と言われ、そ

れを実践しておられますが、こ

れを聞いて本当に心強く思いま

す。こういう場所が我が街にあ

るということで、安心して暮ら

せる。悩んだ時、困った時、何

かを始めようとする時、図書館

が頼りになる。本当にこんな図

書館がほしい。図書館が自分の

人生を変える時が来るかもしれ

ない。そんな夢を描いています。

最近、茨城県南部には次々と

新しい図書館が建設されていま

す。ハイテク図書館と報道され

脚光を浴でている所もあると聞

きます。

守谷市立中央図書館見学

附録記

吉田えみ子

4月13日(木)、守谷市立中央図書館に、つくばエクスプレスや関東鉄道常総線経由で、見学に行きました。

松戸という地理のせいでしょうか。目が都心周辺に向いてしまふところを、近くの守谷や箱城に参考になる図書館があることを、教えていただきました。

近代的なエクスプレス守谷駅前まで「守谷市 図書館と歩む会」の会員の方が車でお迎えに来て下さり、程なく中央図書館に到着。「アラーノ」「きれーい」「オジーい」と、私達が他市の図書館見学の時の必ずのお決まりの発声。なんともなげない。「歩む会」の方々と歓談の後、

深澤館長による丁寧な館内のご案内を頂きました。お忙しい中を、本当にありがとうございます。館長の説明には、利用者の側に立つやさしい人柄が確かにうかがわれ、嬉しいことでした。因みに、深澤館長は公募によって選ばれたとのこと。

この図書館がつくばEXの開通につれて出来たのではなく、北相馬郡守谷町の時に、利用者の声を取り入れて計画・設計され、すでに開館して11年目になると聞いて、私達の「おいしい図書館」はなんと我慢強く、根気のある仲間たちなのか、と考えさせられました。「歩む会」の皆さんは「以前にはナンニモ無かったから出来たのです」と、謙遜して言っただけでしたが……。

1949年頃、山形から40世帯の入植者を迎え、松林を開墾。酪農・農業で始まった守谷には、今も二軒

の酪農家があり、おいしい「守谷さんちの牛乳」「ヨーグルト」に新鮮な原料も供給しているとのこと。今回チーズケーキも食べたかった私達は、野田同様、守谷も奥深い街だと思えました。図書館見学の後は、地域のコミュニティーバスに乗って、赤

法花、御所ヶ丘など面白い地名のある平将門ゆかりの町を見てみたいと「白ゆり号」を待ちました。(運賃は一律100円)

やがてやって来た赤褐色のバスには、完璧な茨城なまりの連転手さんが、朗らかに「アンタタケ、ドコカラキタノ？」「松戸からです。ガイドよろしくお願ひします。」

その土地の言葉で案内された時に一層興味は深まるのですが、この紙面で再現しきれないので、「翻訳」してお伝え致します。「ミナハ、白寿荘ニオモムク

ノカフ。」
「いえへ特養ホームでもあるのかな？」

「ソノ場所ハ、良い温泉がアリ、200円デ入浴可能デアル。」
「えっ、温泉ノ温泉が出るんですか？」

「然リ、五味ノ湯デアル。」
なんと、茨城に温泉が出ています。しかも、透明・白・黒・赤・泥湯・五味の湯。見学疲れに足湯もい

いかも；と期待はふくらみました。バスの外は、紅白に咲き分けている梅や、黄色のあざやかな菜の花畑、れんぎょうの生垣が連なり、椿は葉の色も見えない程こんもりと咲いて、見事な自然のつづく町でした。

アサヒビール工場の横に長くつづく桜並木をすすんで、
「白寿荘デス。シバクク停車シマス。」
「アナタガタヲ待ツテイルカラ、

鬼怒川ヨ見テフルトヨイレ

「ありがとう。行っちゃわな
でねー」

「早くシナサイ」

鬼怒川は奥日光温泉地。ここ五
味白寿荘も天然かけ流しの湯か。
守谷は、図書館といい、自然とい
い、なんと恵まれた所なのでしょ
う。と、土手に上ったが、そこは
笹の茂った河川敷。水も見えない。
絹の音も聞こえて来ない。

「見エタデアロウカ」

「はい、きれいな川でした」
白ゆり号は、温泉帰りの赤い顔
の客と私達でにぎやかに、再
び出発しました。

汗をふいたり、顔をあおいだり
の人を見れば、五味温泉の繁盛ぶ
りがわかりました。

が、その時ずれ違ったダンブカ
ーの荷物が、山積みのごミなのを
見つけました。そして、公園(?)の
門を入り、車ごと計量している様

子に ハツと気づきました。

五味ーごみーゴミー塵ー塵芥
焼却所。

五味温泉白寿荘は、松戸市健
康クリンセンター・温泉プー
ルにびつたり重なって...

ガイドつき図書館見学附録の
旅は、つくばエクスプレス守谷
駅前の木蓮の花盛りの下で、終
点となりました。



憲法記念日の集い

5月3日水祝、私たち「お
い図書館」も共催する「憲法記
念日の集い」が開かれました。
第4回目の今年は「すてるな
平和・うばうな人権・民主主義

ー世界に広げよう、憲法9条!!」
のテーマで、フリーライター澤地
久枝さんの講演、松元ヒロさんの
時事コントと一人芝居、流通経済
大学吹奏楽部の演奏という盛沢山
で中味の濃いものでした。

「集い」の実行委員会は、多様
な市民団体によって構成されてい
ます。参加団体は年々増えて、今
年は61団体となりました。

当日の参加者は市内外から140人
余り。定員200人余りの会場には入
りきれず、ロビーのモニターテレ
ビで視聴して頂きました。主催者
側としては嬉しい悲鳴である反面
せつかくおいで下さっても会場に
お入りになれなかった皆様には、
大変申し訳なく思いました。

2007年の「集い」に向けて、様々
な団体と共に、また新たな一歩を
踏み出したいと思っております。
今後共、皆様のご協力を、どう
ぞよろしくお願ひ申し上げます。